

自立支援介護・パワーリハ通信

第5号



外国人留学生のための「自立支援介護士養成セミナー」

6月24日に第19・第20回合同 日本自立支援介護・パワーリハ学術大会の参加者を対象とした「オンラインオプションセミナー」が開催され、6名のベトナム技能実習生から発表が行われました。自立支援介護を学んだ技能実習生第1陣は2019年5月に入国し、まもなく3年を迎えます。また、各地には、技能実習生だけではなく、外国人留学生や特定技能、在留資格を持って就労されている外国人留学生もおられると思いますが、現場での自立支援介護教育に苦戦している現状も把握しております。当学会としては、オムツの替え方などの技術ではなく、利用者が自立するためのアセスメントをし、課題を把握し、その課題を解決しうるケアプランを立て、実行できるという実務者を養成する必要性があると感じています。

そこで、オプションセミナーの継続研修として、8月27日より外国人留学生のための「自立支援介護士養成セミナー」を開始いたしました。3年のカリキュラムにより、アセスメントからのプロセスを下敷に、身体介護、認知症介護、困難事例への応用力、さらには看取り(終末期)の自立支援介護へと拡大していくことを考えております。

セミナーの対象は外国人留学生であり、毎回宿題が課されます。今年度の日程は、10月18日、12月17日、2022年2月15日です。参加をご希望される外国人留学生の方は、jiritsu@jsfrc-powerreha.com(担当:小平)へご連絡ください。

認知症あんしん生活実践塾2021～家族で治そう認知症～ in 秋田

現在、神奈川県(川崎)、北海道(胆振)、東京都(東村山)、青森県(弘前)、石川県(松任)など全国各地で開催している「あんしん生活実践塾」の全国大会(第6回)は、コロナ禍を踏まえ2021年7月3日に秋田県八峰町住民限定で開催されました(於 八峰町文化交流センター ファガス)。感染防止対策により50名の入場制限となりましたが、地域住民の皆さんにご参加いただいたほか、塾生の報告を Webで行うなど、初の試みとなりました。

参加者からは「水分の大切さを再確認しました。しっかり実践したいと思います。」「あんしん塾がずっと継続され、多くの人が在宅で生活が送れる事が出来ればと思います。」などの感想をいただきました。

今年度は開催時間の短縮を余儀なくされましたが、第1部では竹内会長にご講演いただき、第2部では塾生(家族介護者等)から取り組み発表がありました。この模様はホームページで公開しておりますので、ぜひご覧ください。



※詳細はホームページに掲載

第19回・第20回 合同 日本自立支援介護・パワーリハ学術大会報告

今年6月19日、20日に第19回・第20回日本自立支援介護・パワーリハ学術大会が、東京 タワーホール船堀にて厳重な感染対策実施の下、開催されました。昨年は新型コロナウィルス感染症の拡大の中でやむを得ず中止となりましたが、今年度は会場とオンラインでのハイブリットにて開催されました。コロナ禍にもかかわらず会場には延べ250名の参加者の方にお集まり頂き有意義な学術大会となりました。



1日目の記念講演では、NPO法人医薬ビジラントセンターの浜六郎先生により、“薬をやめて元気になろう キーワード「宵越しの傷をもつな！」”のご講演をいただき、その後の特別セッションでも「減薬」に取り組んでいる施設からの発表に貴重なコメントをいただきました。



2日目は、「自立支援介護におけるパワーリハの活用」というテーマで学会事務局長の木村義徳先生よりパワーリハの基礎理論の総括などのご講演をして頂き、全国のパワーリハ運営施設から現状の運営方法や課題などについての討論も行われました。

第21回 日本自立支援介護・パワーリハ学術大会
令和4年 5月21日(土)、22日(日) 東京 タワーホール船堀
演題締切 令和4年 1月31日(月)正午まで

パワーリハビリテーション指導員研修・ 上級指導員研修会のお知らせ

下記日程にて研修会の実施を予定しています。

パワーリハビリテーション上級指導員研修会 令和3年 11月21日(日)

パワーリハビリテーション指導員研修会 令和3年 12月4日(土)、5日(日)

パワーリハビリテーション基礎研修会を受講し、それぞれの受講条件(上級指導員は指導員研修受講後1年以上、指導員は基礎研修会受講後6ヶ月以上の実務経験を有する)を満たしていれば参加可能です。詳細はホームページをご覧ください。<https://jsfrc-powerreha.jp/>

*指導員研修に関しましては2日目に実技研修を行う予定としておりますが、新型コロナウィルス感染症の拡大状況により、場合によっては中止となることもありますのでご承知おきください。



Japan Society of Functional Recovery Care
and Power Rehabilitation

文責 / お問い合わせ先
一般社団法人
日本自立支援介護・パワーリハ学会